

千歳市社会福祉協議会

ご寄付いただきました。

北千歳駐屯地曹友会 様

北千歳駐屯地曹友会様から、ペットボトルキャップ90.7kgをご寄贈いただきました。
今回で34回目、累計ペットボトルキャップ2,379kgです。



東千歳駐屯地曹友会 様

東千歳駐屯地曹友会様から、ペットボトルキャップ149.1kg、リングプル8.8kgをご寄贈いただきました。
今回で39回目、累計ペットボトルキャップ6,382.5kg、リングプル1,328.6kgです。



株式会社エージーピー千歳空港支店 様

株式会社エージーピー千歳空港支店様から、ペットボトルキャップ9.3kgをご寄贈いただきました。
今回で6回目、累計ペットボトル54.3kgです。



ジブラルタ生命保険株式会社 様

ジブラルタ生命保険株式会社様から、市内の福祉施設で使用していただきたいとタオル75枚をご寄贈いただきました。



いただきました物品は、千歳市が住みよいまちになるよう地域福祉活動に役立てられます。ありがとうございました。

まちかどトピックス

日赤献血功労団体表彰
デンソー北海道に感謝状

献血運動に積極的に取り組む団体を讃える「日本赤十字社献血功労団体表彰伝達式」が11月30日、千歳市役所庁議室で開かれました。当日は5年以上継続して献血運動に取り組んだ千歳市泉沢のデンソー北海道(根橋聖治社長)に対し、日本赤十字社から北海道支部長感謝状が贈られることとなり、山口幸太郎千歳市長から根橋社長に感謝状と記念品が伝達されました。



山口市長(写真右側)は「献血運動は医療を支える最も大切な取り組み。積極的にご協力いただけることに対し心から感謝します」とお礼の言葉。根橋社長(写真左側)は「献血に協力できる若く健康な社員が多く、健康管理もしっかり行っています」と話していました。

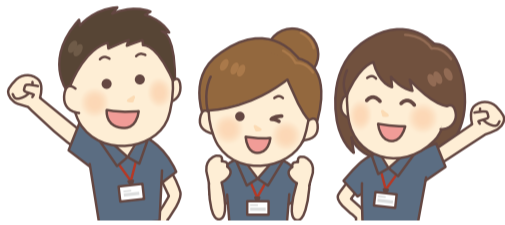


住み慣れたところで生活していきたいを形にするために⑥

高齢者の暮らしを支える総合的な相談窓口
千歳市地域包括支援センター



こんにちは! 千歳市認知症地域支援推進員/
認知症初期集中支援チームです



国が進める認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)の一環として、千歳市では平成28年度から認知症地域支援推進員・認知症初期集中支援チームが活動を開始・展開しています。
今年新型コロナウイルスの影響で私たちの活動にも様々な制限がかかっておりますが、その中で取り組んできたことを一部ですが紹介いたします。

認知症地域支援推進員

医療法人資生会千歳病院と北区地域包括支援センターに1名ずつ配置しています。

認知症になっても、より良い生活を送る事が出来る地域づくりを目指して活動しています。**『地域(町内会など)で認知症(予防)に関する取り組みをしたいけど、何をしたらいいかわからない』**などのご相談に対応しております。

また認知症の方や認知症が疑われる方への対応方法など、個人ケースへのご相談にも対応しております。

【コロナ禍での活動の一例】

地域での出前講座など、人の集まる活動が出来なくなりました。そのため、下記のような活動を行いました。

【介護予防ミニ講座 シリーズ認知症】

千歳市介護予防センター、生活支援コーディネーターと協力し、認知症についてまとめた動画の作成
※右記の検索で表示されます→

【千歳地域SOSネットワーク 対応ハンドブック】

千歳地域SOSネットワークと協力し、行方不明高齢者を発見した際の声掛け等対応方法をまとめた冊子を作成
※右記の検索で表示されます→

【おうちで de けんこう百科】

外出自粛でも自宅で健康にすごせるようなポイントをまとめた冊子を作成

この他にも、3密(密集・密閉・密接)を避け感染予防に留意しながら、各種研修会・イベントへの協力や個別の相談への対応も行っています。

認知症初期集中支援チーム

千歳市では、千歳病院の医師・看護師・精神保健福祉士の3名で活動しています。以下の方を対象として支援を行っています。

- 支援対象
1. 原則40歳以上
 2. ご自宅で生活している。(入院中・施設入所の方は対象外です)
 3. 認知症が疑われるまたは認知症の方以上該当して、かつ下記の状況の方
 1. 医療や介護サービスにつながっていない。または中断している。
 2. 認知症の周辺症状(急に怒り出す、外に出て迷子になる等)への対応に困っている。

支援を行う際は、ご本人の状況に合わせて地域包括支援センターやケアマネジャー、医療機関や行政、家族、地域住民と連携しています。実際にはどのような支援を行っているのか、新型コロナウイルス流行前の事例ですが簡単にご紹介します。

○80代夫婦2人暮らしの方への支援

支援前の様子



・『配偶者が浮気している』との妄想が出現。配偶者に対して怒るなど攻撃的になる。
・配偶者が病院受診を勧めても拒否しており、介護負担によるストレスが増大している。

支援内容

- ・地域包括支援センターと協力し、配偶者の介護負担軽減の環境調整を行う。
- ・訪問し、本人の訴えを傾聴する。どのような勧め方であれば病院受診を了承されるか確認。

支援結果

- ・本人が病院受診に了承。受診してお薬を飲み始める。
- ・お薬を飲む事で妄想による言動が少なくなり、配偶者のストレスも徐々に軽減する。
- ・地域包括支援センターの協力で要介護認定申請・認定に至った。



新型コロナウイルスの影響により一定の制限もありますが、感染予防に留意して活動を続けております。その他にも認知症に関する様々な取り組みを行っておりますので、お気軽にご相談ください。

| | | |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 問合せ | ◎認知症地域支援推進員 | ◎認知症初期集中支援チーム |
| | 北区地域包括支援センター ☎0123-25-8180(担当:吉田) 千歳病院認知症疾患医療センター ☎0123-40-7111(担当:作田) | 千歳病院認知症疾患医療センター ☎0123-40-7111(担当:作田) |

| | | |
|---------------|-------------------|----------------|
| 千歳市内の 相談窓口 | 千歳市西区地域包括支援センター | ☎ 0123-42-3131 |
| | 千歳市東区地域包括支援センター | ☎ 0123-40-6516 |
| | 千歳市北区地域包括支援センター | ☎ 0123-25-8180 |
| | 千歳市南区地域包括支援センター | ☎ 0123-22-5188 |
| | 千歳市向陽台区地域包括支援センター | ☎ 0123-48-2848 |